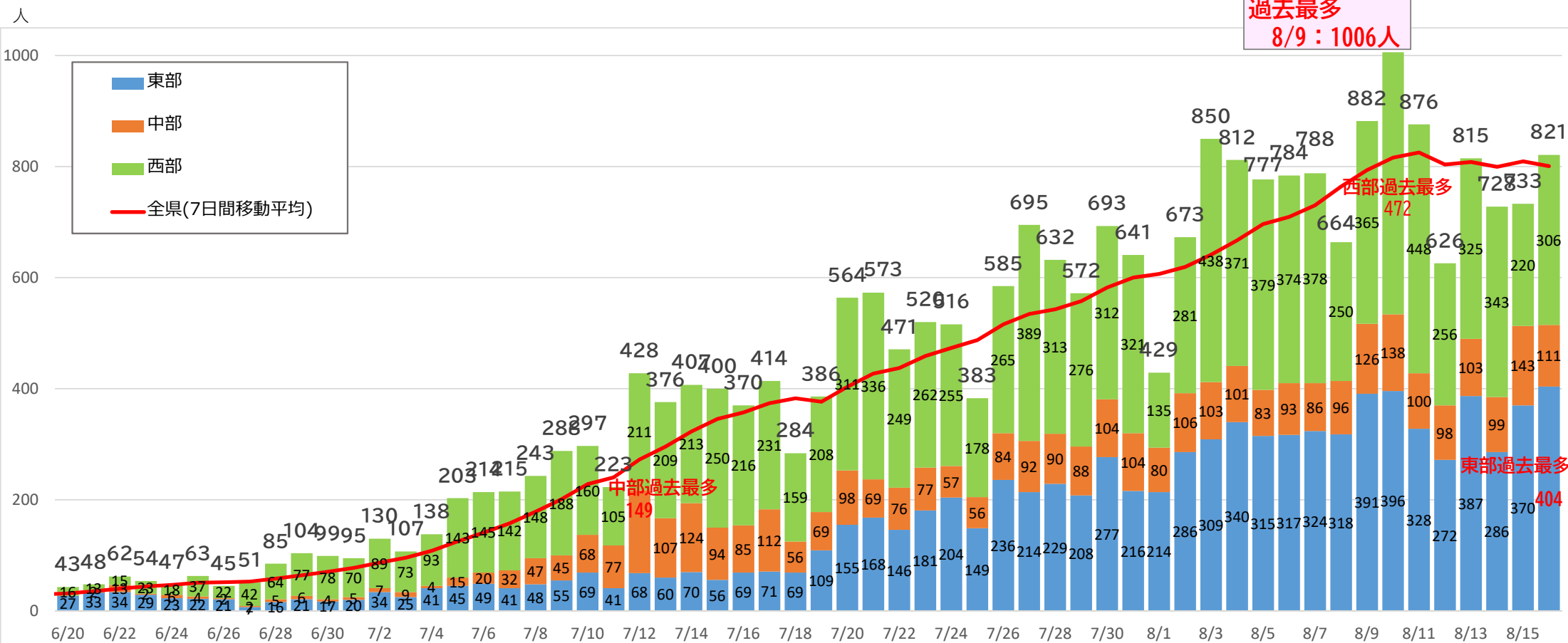


# 鳥取県・鳥取市 新型コロナウイルス感染症対策緊急会議

- 日時：令和4年8月16日（火）午後4時から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事、統轄監  
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、危機管理局  
（テレビ会議参加）  
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター  
鳥取市長
- 議題：
  - （1）県内の感染状況について
  - （2）その他

# 新規陽性者数の推移

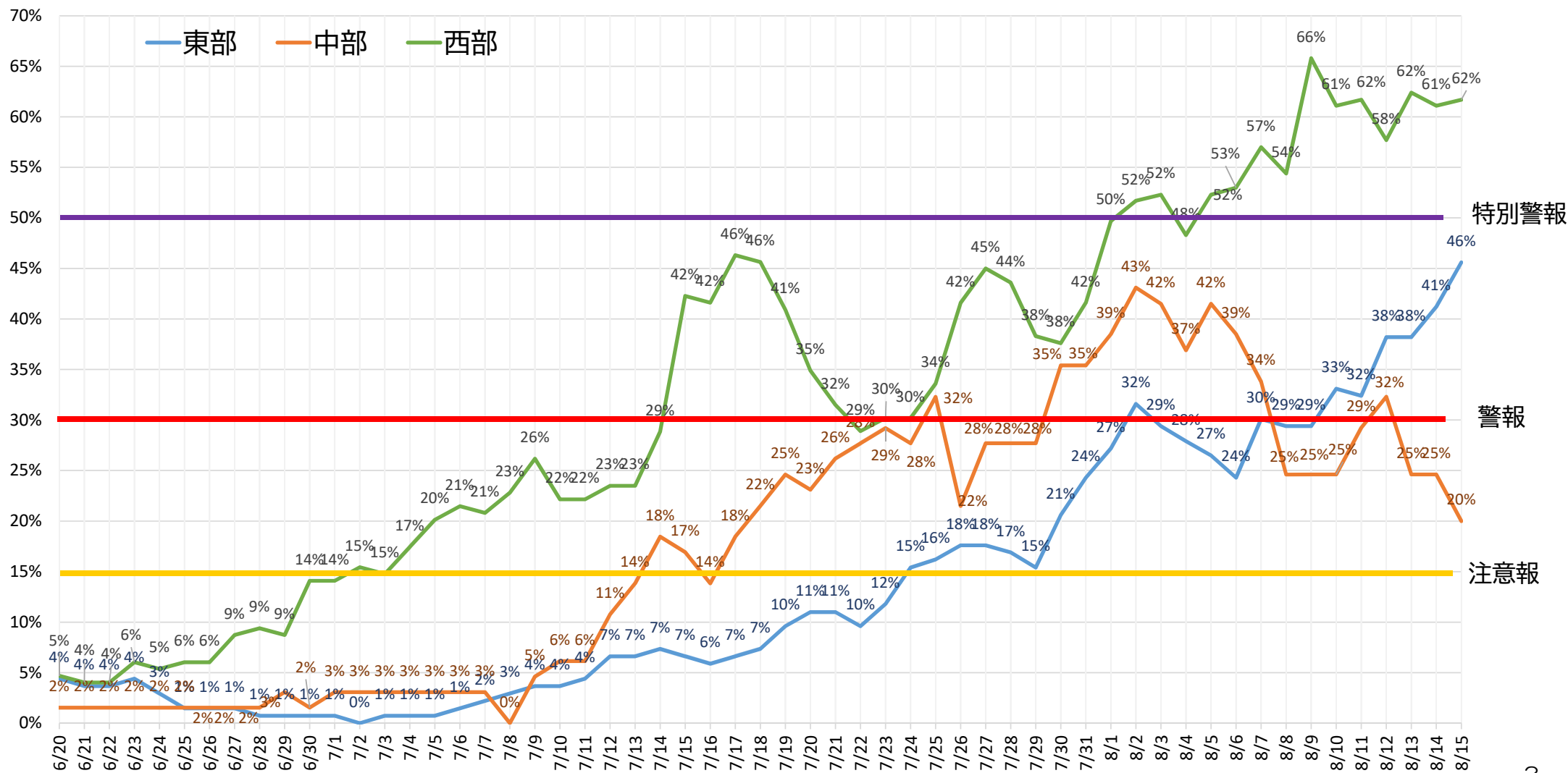
【公表日ベース】



## 6/20~8/16保健所ごとの累計発表陽性者数

管轄保健所	鳥取	倉吉	米子	全県計
累計陽性者数	8,930	3,832	12,266	25,028

# 病床使用率の推移



盆明けの感染急拡大を抑え、医療と健康と地域を守りましょう

東部地区において過去最多の新規感染者数となりました

入院者数の急増や医療従事者の感染拡大に伴い、医療提供体制への負荷が急速に高まっており、医療、保健所、社会経済へ重大な影響を及ぼしかねない状況です

御自身・大切な人の命と健康や生活を守り、感染拡大を止めるために、一人一人が基本的な感染防止対策を徹底しましょう！



【感染防止対策の具体例】

- 一気に広がる感染機会であるエアロゾルを意識した換気の徹底
- 正しいマスクの着用、密を避けるなど基本的感染防止対策の徹底
- 県外往来の際は、往来前後に積極的な無料検査の受検
- 宴席・会食時は大人数・大皿の取り分けを避け、黙食・マスク会食の徹底
- イベント等の前後も含めて大騒ぎをしないなど、感染拡大を起こさない行動
- 共用物は消毒の徹底
- 発熱などの症状があれば、電話をした上で、医療機関の受診

## 県内全域に「感染急拡大嚴重警戒情報」を発出中

新規陽性者数が予想を上回る勢いで急拡大していることから、県内全域に「感染急拡大嚴重警戒情報」を発出しています。

高齢者施設、医療機関での感染が増加し、医療がひっ迫し始めています。

また、県外往来や放課後児童クラブ、保育施設でも感染が増えています。換気やマスクの着用、密を避けるなど、特別の感染対策をお願いします。

地域	区分	備考
県内全域	感染急拡大嚴重警戒情報	8/10～

# 「鳥取県版 新型コロナ警報」 (8月16日現在)

西部地区に「特別警報」、東部地区及び中部地区に「警報」を発令しています。

BA.5の極めて感染しやすい特性から、県民の皆様には、高い緊張感をもって感染対策の徹底をお願いします。

地域	発令区分	備考
東部地区	警報	8/4～
中部地区	警報	8/2～
西部地区	特別警報	8/4～

<目安:最大確保病床使用率> 注意報(15%超)、警報(30%超)、特別警報(50%超) (3日連続した日の翌日から)  
<最大確保病床使用率(8/15)> 東部( 45.6 %)、中部( 20.0 %)、西部( 61.7 %)  
⇒西部地区は、高いレベルで推移しており、医療への負荷が増大しています。  
⇒東部地区は、40%を超えており、「特別警報」に近づいています。

# 「レベル分類」の本県独自の判断指標状況

コロナ医療が必要な人へ提供でき、一般医療の制限には至っていない状況であることから、本県の状況は、総合的な判断により「レベルⅡ」

※レベルⅡ：新規陽性者数が増加傾向。一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができています

Ⅲ：一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない

判断指標	数値（8月15日現在）	本県独自目安 （状況を踏まえ総合的に判断）		
		Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
新規陽性者数(対人口10万人/週)	1,012.8人 (5,605人/55.3万人×10万人)	50人/週	150人/週	250人/週
最大確保病床使用率	47.7% (167/350床)	15%	50%	80%
重症病床使用率 (重症者以外が使用している場合も計上)	4.3% (2/47床)	—	50%	

参考指標	数値(8月15日現在)
療養者数(対人口10万人/週)	1,451.9人 (8,035人/55.3万人×10万人)
PCR陽性率(直近1週間)	37.4% (5,605人/15,006件)
感染経路不明割合(直近1週間)	確認中